特集

~予防接種のすすめ

てきました。

痛みは身体だけでなく、

心の状

「寄り添うこと」

重

いくうちに、

痛みを訴えることが

減

間

を

たりし ねて

じまし



ませ

出ることを勧

に風

に吹か

とにしまし

ッサージをしたり、

したり、気分転換に外に湿布を貼ったり、軽く

薬だけに頼らない方法を試してみるこ

なせん。担当医師のアドバイスもあり、れつからず、痛みの原因がはっきりしい治まらず、血液検査をしても異常は

、痛みの原因がはっきりし、血液検査をしても異常はめの薬を服用しても、一向

ぶら" な訴え続け

ける患者さんのお話

で

占

医療法人社団 貴昌会 岡野クリニック ₹343-0808 越谷市赤山本町7-2

2048-969-0223 FAX048-969-0224

ŋ ルスの予防接種が始まっています。けたインフルエンザ、新型コロナウ また60 要です。十月から、65歳以上の高齢者、 などに感染しやすくなるため注意が必 ちです。免疫力が低下する低下しやすくなり、免疫力チン接種です。冬は寒さ乾 を悪化させる可能性もあります。 私たちができる予防対策の インフルエンザ、 なります。感染症シー け医に相談の上、予防接種をおれてさせる可能性もあります。からリスクの高まりと共に基礎疾 ルエンザ、新型コロナウィルスー・免疫力が低下すると、風邪ややすくなり、免疫力が低下しが種です。冬は寒さ乾燥で体温がができる予防対策の一つがワクー フルエンザ、新型コロナウィ64歳で基礎疾患ある方に向 基礎疾患のある方は重 り 態にも大きく影響されます。

ごしやすくなったのも束の間、 1 別半まで続き 急に冬の · 寒さ

症化のリスクを回避するためにも、 活リズムを整えるようにしましょう。 た予防接種をお勧め します。

数字の 動としてフィンランド発祥この夏からマシン運動の ※字の書かれた木製のピンを狙って、^ ク」を取り入れています。 モルック の合間に、 行のスポー モルックとは、 ーツ「モ・新たなど 同素材 ル 活

> ています。 増進に役立る また、 てみると、得点を計算する、利lったままでもできる工夫をして ではなく、 計で得点を競うゲー 誰にでも楽し でも、新しい事に挑戦することは脳へのみかられました。高齢者になっても、年齢と、得点を計算する、利用者さん同士がまと、得点を計算する、利用者さん同士がまでもできる工夫をしています。導入しるまでもできる工夫をしています。導入し 軽量. 当施 つスポー **心設では、** 素材の用具を使用してい めることか ツとして世界的に注目 ムです。 安全性を考慮 L 年た齢ピ や体 齢 :力に関 者の Ļ ・ます。 木製れ康係合

届かない部分に手を差し伸べ、患者さんに寄当て」とは良く言ったものです。薬だけではた。手と手のつながり、人と人の信頼感、「手 「治療」の一部なのだと改めて痛感しまし「触れること」「話すこと」それらも立派な 添うのが私たち看護の力。非 、薬物療法の な 良い刺激になります。こを重ねても、新しい事がみられました。 応援し合う、

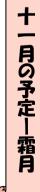
ります。これからも安全に楽しく、

身の健康につながる支援をして

すたっふ

三日は文具の日。「文具と文化は歴史的

き物をするための部屋を「文房」と呼び、文房具」を短くした言葉ではありません。読書や書を記念日としています。本来「文具」は「文房じ意味をもってきた」ということから文化の日三日は文具の日。「文具と文化は歴史的に同 味で掲載されており、「文房具=文具」とな在では、辞書・辞典にも文房具・文具は同じ文具はそれ以外のものを含める言葉でした。 に備えておく道具(筆・ 辞典にも文房具・文具は同じ意 「文房具=文具」とな 墨•紙• 硯)を文房具、 現



休診 |療事務パ 日 一日・三日・ 十三日 · 二 十 九日・ 一四日 三十 六日 Ħ

お問 い合わせください。 ートスタッフを募集しています。